**３．不定詞（形容詞的用法）**

**～カルタゲーム～**

目標：タスクを通じて、不定詞（形容詞的用法）を使えるようになる。

対象：中学2年生

時間：30分

準備：実物（チョコレート、水、まんが）・ワークシート・かるた

**このタスクの進め方**

○Pre-task

１．教師は実物をカバンの中に入れ、不定詞の形容詞的用法の表現を用いながら話す。

２．生徒に質問を投げかけ、何が入っているかを当てさせる。会話文は内容を変えて、数回繰り返す。

（例）T: I’m hungry now but I have something to eat.

I really like it. It is sweet and the color is brown.

What is it?

 S: Chocolate.

 T: Yes, that’s right.

I have something to eat. It is a chocolate.

３．黒板に会話文で使った表現を書き、生徒に意味を考えさせる。

　　前回習った名詞的・副詞的用法との違いをはっきりさせ、形容詞的用法の形に気付かせる。

○Task

１．4人1組のグループをつくる。

２．1グループに、絵カードと文章の書かれたカードのセットを配る。

　　絵カードは机の上に表を向けて散らばせ、文章のカードは山札にしておく。

３．グループの中で順番を決め、じゃんけんに勝った人が山札から一枚とり、文章を読む。ほかの人は絵カードを見て、文章に合った絵をとる。

４．カードをとった人は、” I got something to eat. It is a cake.” のように繰り返す。

５．一番多くカードをとった人が勝ち。

**ワンポイント・アドバイス**

・お手つきをしたら一回休みにする。

（舟木祐月）